



## 地元木材を活用した次世代環境配慮型店舗 「セブン-イレブン福岡ももち店」に市内産材が活用されます！

～今夏オープンに向けて着工～

福岡市では、森林の持つ多面的機能をより高め、快適で豊かな市民生活を持続的に支えることのできる環境を次世代に残していくことを目指し、Fukuoka Green Next「みんなで守り・楽しみ・活かす都市・ふくおかの森づくり」に取り組んでいます。

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：永松 文彦）が、市内産材を活用した木造店舗「セブン-イレブン福岡ももち店」を今夏オープンに向けて工事に着工されましたので、お知らせいたします。

施設の詳細につきましては、事業者による別紙公表資料をご参照ください。

### 【問い合わせ先】

- 福岡市内産材について  
福岡市農林水産局森づくり推進課 電話：092-711-4845 担当：野見山、三村（内線 2620）

## 地元の木材を活用した次世代環境配慮型店舗 「セブン-イレブン福岡ももち店」

～今夏オープンに向け施工をスタート～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、福岡県福岡市内に、次世代環境配慮型店舗として、福岡市産木材を主とした国産木材を活用し、省エネ、創エネ、蓄エネの設備を備えた木造店舗のオープンに向け、施工をスタートいたしました。

当社は2023年に創業50周年を迎え、次の50年に向けて掲げる4つのビジョン「健康」「地域」「環境」「人財」をテーマに、よりよい社会の実現を目指した取り組みを進めています。今回取り組む木造店舗は、2012年3月に「地域共同事業に関する包括連携協定」を締結した福岡市との「環境政策に関すること」に基づき、市域の3分の1を森林が占める同市が推進する「Fukuoka Green NEXT」と、資源の循環利用の促進を目指す当社の考えが合致したことにより実現いたしました。「木材の地産地消」「地域資材の循環」「森の再生（CO2の吸収）」につながる地域と環境に配慮した店舗として、建物の躯体、内外装に福岡市産木材を主とした国産木材を活用いたします。また、これまでセブン-イレブンが取り組んできた店舗設備での環境配慮として、屋根上やカーポート上への太陽光パネルの設置や、省エネにつながる店内設備や新たな蓄電池設備なども複合的に搭載いたします。

セブン-イレブンは引き続き、限りある資源の循環利用を推進し、環境配慮、環境負荷低減に向けて挑戦を続けてまいります。

### <セブン-イレブン福岡ももち店 外観イメージ>



### <店内イメージ>



【セブン-イレブン福岡ももち店】所在地：福岡県福岡市早良区百道浜  
開店予定日：2024年8月下旬

以上